



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2014年2月2日
ちひろニュースNo.44

京浜急行 新馬場駅南口に

エレベーターをつけてほしい



新馬場駅、約200メートルの長いホーム。改札口は端と端。

2014年を迎え、地域をまわっていると、たくさんの方の要望が出されました。そのひとつひとつは、それぞれの生活に必要な切実な要望です。そのうちのひとつが、「京急新馬場駅南口にエレベーターを付けてほしい」というものでした。みなさんの声をさらくみ上げ、実現にむけて頑張ります。

エレベーターは北口のみ

京急新馬場駅は、当初、北馬場と南馬場に分かれており、それと1976年に統合し、「新馬場駅」となりました。利便性を保つため、以前両駅のあった場所に改札口を設置したため、普通列車のみが停車する駅であるにもかかわらず、ホームの長さが約200メートル

と、ホーム有効長が長い駅となったそうです。そんな新馬場駅周辺の住民の方から寄せられた声は、「北口にはエレベーターがあるのに、なぜ南口に無いのか。南口にもエレベーターがほしい」という声でした。新馬場駅の改札口はホームの端と端にあります。エレベーターを必要とする人は、南口で降りたくても、北口のエレベーター



北口に設置してあるエレベーター。設置されたのは2010年の12月。

ちひろのつぶやき

石田ちひろプロフィール 1975年品川区生まれ(35歳)／南品川在住／区立浅間台小、城南中、都立南高校、新東京歯科衛生士専門学校卒／党医療・福祉対策委員／党青年支部長／歯科衛生士14年／家族=両親／趣味=スノーボード



新馬場駅南口。改札の奥に見えるのはエスカレーターと階段。南口にもエレベーターを！

で降りて南口方面まで歩かなくてはなりません。歩く人の実感は、「同じ駅なのに、ひと駅分歩いているようだ」と、ホームの長さが200メートルあるので、北口から降りて南口までが遠い駅となっています。

南口方面に住む方々から、「車いすを利用する家族がエレベーターのある北口で降り、車で迎えに行き、自宅まで行かなければならない」や、「孫をベビーカーに乗せて帰ってくる娘を、南口まで迎えに行き、ベビーカーを担いで階段を下りる。かわいい孫がせっかく来てもしんどいんです」など、南口にエレベーターが

ほしい思いを語られました。

京急は「設置を検討」

この声を受け、京急に問い合わせると、バリア



フリー法で、改札口が複数ある場合は、エレベーターは1カ所以上設置することとなっているため、利用状況等を見て北口に設置。規定は守られているとのこと。南口に設置は考えていないのかと聞くと、近隣住民の声や、利用状況を見て検討はしていく。とのことでした。

利用者の声を届けよう

検討してもらえるのであれば、利用者の声を京急側にどんどん届けていきたいと思っています。「あつたらいいのにな…」と思っているみなさんの思いをぜひお寄せください。そして新馬場駅南口にエレベーター設置を実現させましょう！

無料法律相談

とき：3月28日(金)

時間：18:00～

場所：石田ちひろ事務所

弁護士さんと話をうかがいます。

事前にご連絡ください。

5742-6818

日本共産党品川地区委員会主催